



Victor

DVDライター

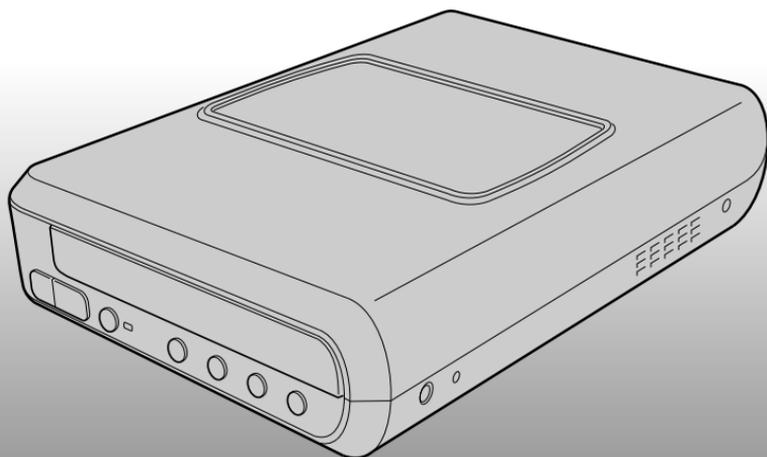
型名 **CU-VD40**

取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

「安全上のご注意」(P.4)は、必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
ハードディスクムービー(Everio)のお取り扱いについては、Everio 付属の取扱説明書をお読みください。

パソコンのお取り扱いについては、パソコン付属の取扱説明書をお読みください。



ユーザー登録
のすすめ

製品のサポート情報、イベント情報等の
提供サービスなどをご利用いただけます。
<http://www.victor.co.jp/reg/>

LYT1743-001A

はじめに

保存する

再生する

必要なとき

困ったとき

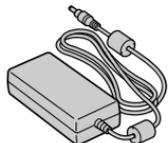
もくじ

●はじめにお読みください	3
付属品を確認する	3
設置のしかた	3
●安全上のご注意	4
●各部の名称とはたらき	6
●テレビをつなぐ	8
HDMI入力端子付きテレビをつなぐ	8
コンポーネント映像入力端子付きテレビをつなぐ	8
映像／音声入力端子付きテレビをつなぐ	9
DVI入力端子付きテレビをつなぐ	9
●フォルダ構成について	10
●Everioの映像をDVDに保存する	12
接続する	12
ディスクの入れかた	12
データディスク／DVDビデオを作る	13
●パソコンからDVDに保存する	14
接続する	14
DVDに保存する	14
ご利用になれるパソコン	16
CyberLink Power2Go 5.5 Liteのインストール	16
CyberLink Power2Go 5.5 Liteのお問い合わせ先	19
●DVDに保存した映像を見る	20
ハイビジョンEverioから保存した動画を見る	20
ハイビジョンEverioから保存した静止画を見る	23
Everioから保存したDVDビデオを見る	26
●高画質で見る	28
●設定を変える	29
メニュー操作のしかた	29
設定メニューの項目と内容	31
●画面表示について	32
●故障かなと思ったら…	34
●こんな表示がでたら…	36
●保証とアフターサービス	37
●著作権とご注意	38
●仕様	40

はじめにお読みください

付属品を確認する

万が一、不足品がございましたら、お買い上げの販売店、または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。



専用ACアダプター
(AP-V400)



電源コード



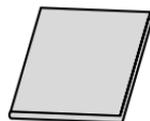
専用USBケーブル
ミニAタイプ-ミニBタイプ



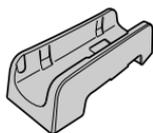
映像/音声コード



CD-ROM



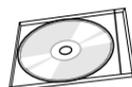
取扱説明書(本書)、
その他印刷物



スタンド



リモコン
(RM-V41)



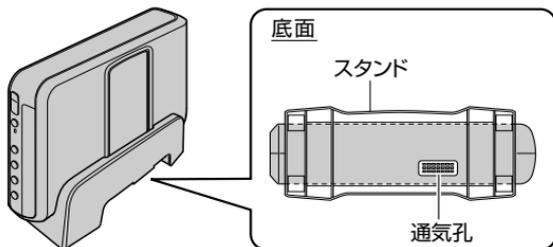
ハイビジョンEverio用
記録ディスク (DVD-R DL)
(Everioでは使用できません)



付属のACアダプターと電源コードは、他の機器に使用しないでください。また、ACアダプターと電源コードは付属品以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。

設置のしかた

- **横置き** 本機の下上に注意して、水平な状態でご使用ください。
- **縦置き** 本機の通気孔をスタンドの通気孔口に合わせ、しっかりと固定してください。



ご注意

● 本機は 12 cm ディスクのみに対応しています。

安全上のご注意

ご使用になるかたや他の人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

絵表示の説明

注意、警告が必要なこと



一般的注意



感電注意

禁止されていること



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止



水場での
使用禁止

実行して欲しいこと



一般的指示



警告

「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。



分解禁止

分解・改造をしない

・火災や感電の原因になります。



一般的指示

ACアダプターや機器を接続するときは、電源を切る

・電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。



禁止

内部に物を入れない

・ディスクトレイなどから内部に物が入ると、火災や感電、故障の原因になります。

電池について、次のような誤った取り扱いほしない



禁止

- プラス(+)とマイナス(-)のまちがい
- 金属物(ネックレス、ヘアピンなど)といっしょに携帯・保管する
- 分解、加工、加熱および水中もしくは火中に入れる
- 直射日光が当たる場所や高温(60℃以上)になる場所に置く

- ・誤った使いかたをすると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因になります。万一、液漏れしたら、取り付け部をよくふいてください。
- ・液漏れした電池は使わないでください。
- ・液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
- ・液が目に入ったときは、きれいな水でよく洗い、ただちに医師に相談してください。
- ・幼児の手の届かないところに保管してください。万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。



禁止

付属のACアダプター以外は使用しない

・火災や感電、故障の原因になります。



一般的注意

電源プラグは根元まで確実に差し込む

・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけない

・痛んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。



禁止

電源プラグやコンセントに、ほこりや金属が付着したまま使用しない

・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

・感電の原因になります。



感電注意

雷がなったら、電源プラグには触らない

・感電の原因になります。

万一異常が発生したときは

- 煙が出ている、異臭がする
- 内部に水や物などがに入った
- 落下などにより破損した
- 電源コードが痛んだ

電源を切る

電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。販売店に修理を依頼してください。お客様による点検、整備、修理は危険です。



通気孔をふさがない

・内部に熱がこもって、火災の原因になります。



水場での
使用禁止

ぬらさない・ふる場などで使用しない

・内部に水が入ると、火災や感電、故障の原因になります。



禁止

不安定な場所に置かない

・ぐらついた台の上や傾いたところ、振動、衝撃のあるところに置くと、落下や転倒などからけがの原因になります。



注意

「人が傷害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。



禁止

この機器の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

・けがの原因や、変形して火災や感電の原因になります。



一般的注意

ディストレイに手を挟まれないように注意する

・けがの原因になります。特に小さなお子様にはご注意ください。



禁止

ディストレイの前に物を置かない

・トレイの前に熱湯を入れたカップなどを置くと、トレイが開いたときに落ちてけが、やけどの原因になります。



一般的指示

移動するときは電源プラグや接続コード類をはずす

・コードを傷つけると、火災や感電の原因になります。



一般的指示

長時間使用しないときやお手入れをするときには、電源プラグをはずす

・電源が「切」でも機器に電気が流れています。電源プラグをはずしてください。感電の原因になります。



禁止

湿気やほこりの多いところ、湯気や油煙があたるところでは、使用しない

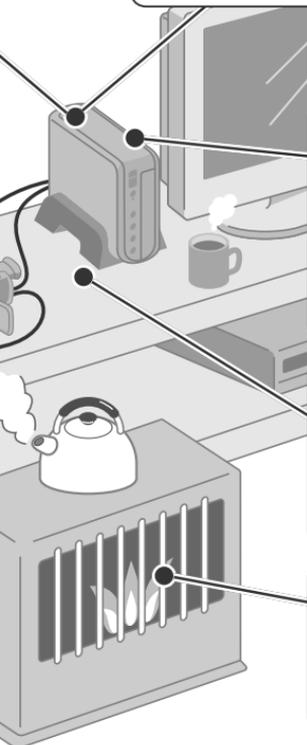
・火災や感電、故障の原因になります。



禁止

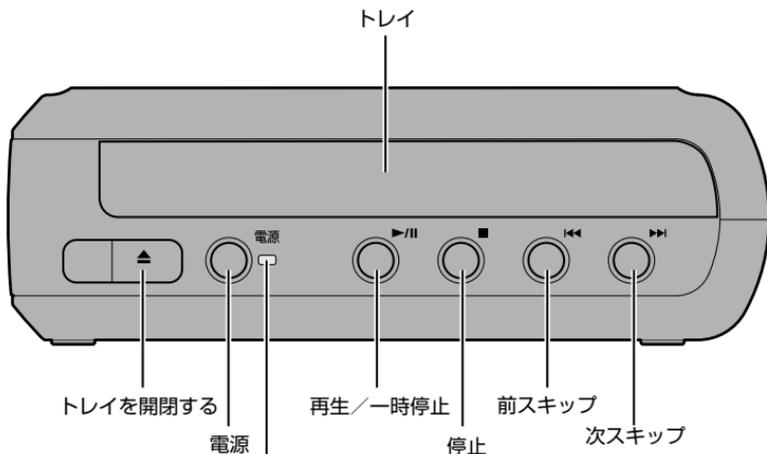
熱源の近くでは、使用しない

・火災や故障の原因になります。



各部の名称とはたらき

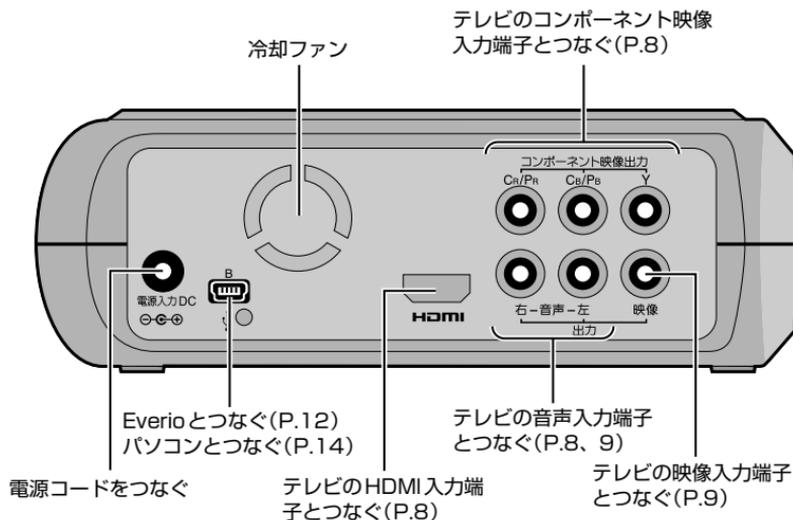
本体前面



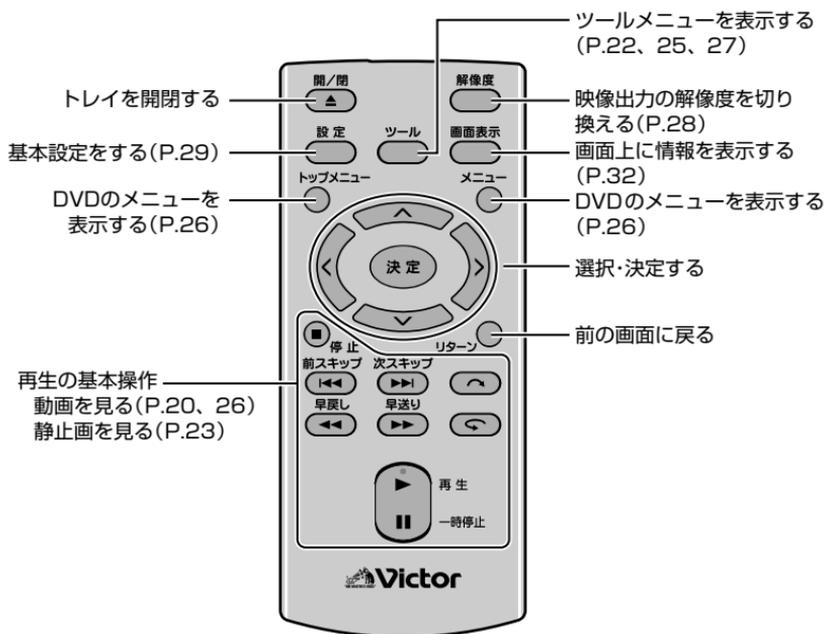
電源ランプ

緑色に点灯: Everio、パソコンとUSB接続しているとき
オレンジ色に点灯: USB接続していないとき

本体背面



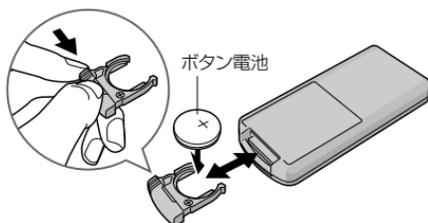
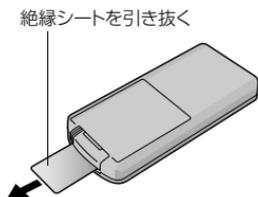
リモコン



- お知らせ**
- リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい電池に交換してください。⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
 - リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度電池を取り出し、もう一度電池を入れて操作してください。

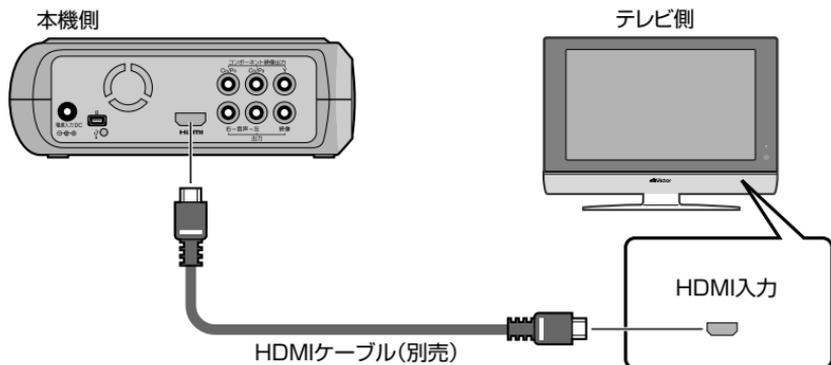
■ はじめてリモコンを使うとき

■ 電池を入れ替えるとき



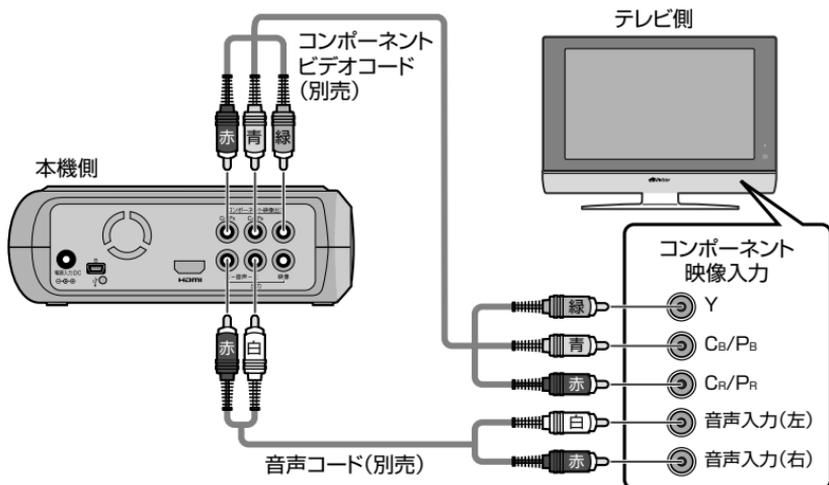
テレビをつなぐ

HDMI入力端子付きテレビをつなぐ



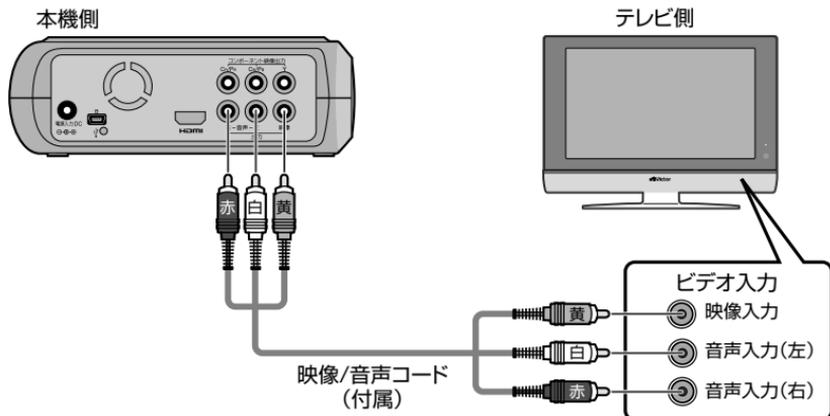
- お知らせ**
- 正常な映像が映らないときは、設定メニューの「HDMI カラー」を「RGB 固定」にしてください。(P.31)
 - 著作権保護システム(HDCP)に対応していないモニターでは、表示できません。(P.36)
 - HDMIケーブルは日本ビクター製のVX-HD115(1.5 m)、VX-HD130(3 m)のご利用をおすすめします。

コンポーネント映像入力端子付きテレビをつなぐ

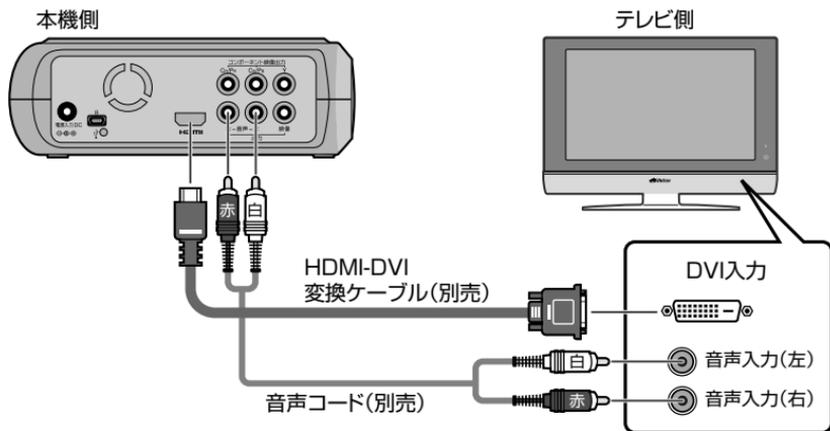


- お知らせ**
- テレビ側のD端子に接続するときは、コンポーネント→D端子変換ケーブル(別売)をご使用ください。

映像／音声入力端子付きテレビをつなぐ



DVI入力端子付きテレビをつなぐ

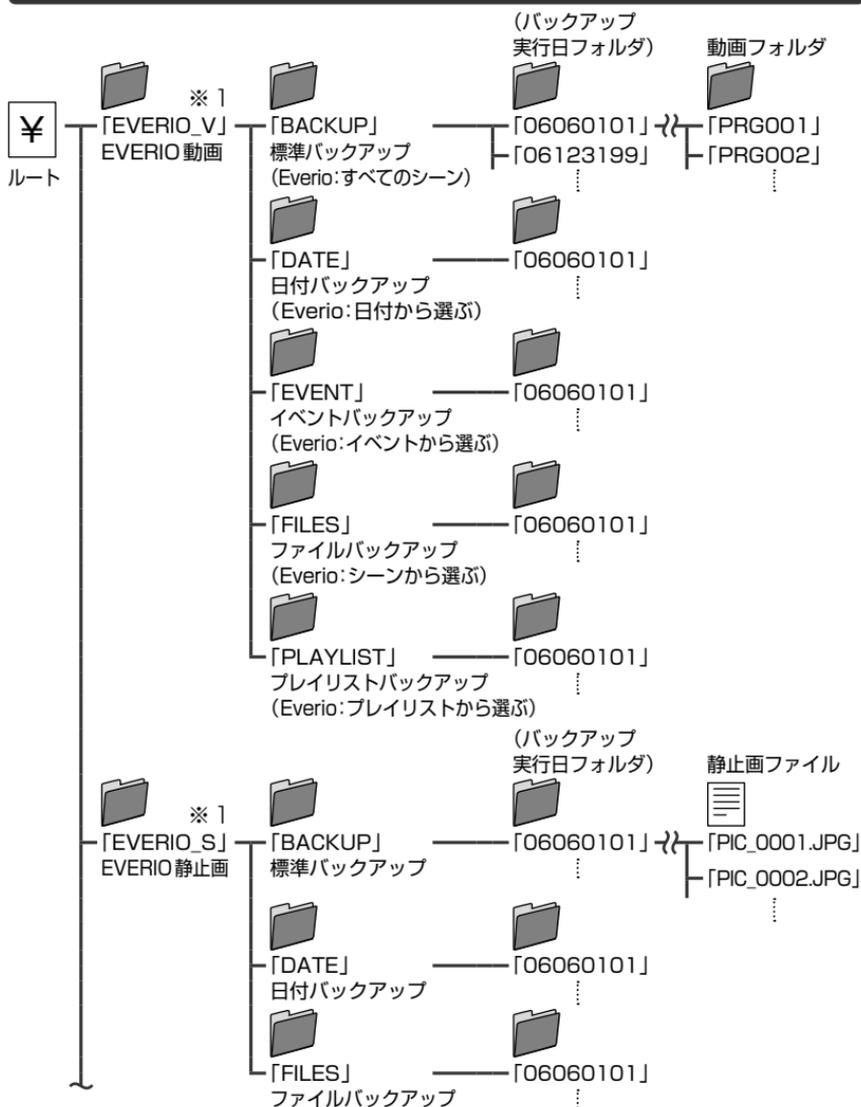


- お知らせ**
- 著作権保護システム(HDCP)に対応していないモニターでは、表示できません。(P.36)
 - 映像の白黒がはっきりしていないときは、設定メニューの「HDMI エンハンス」を「オン」にしてください。(P.31)

フォルダ構成について

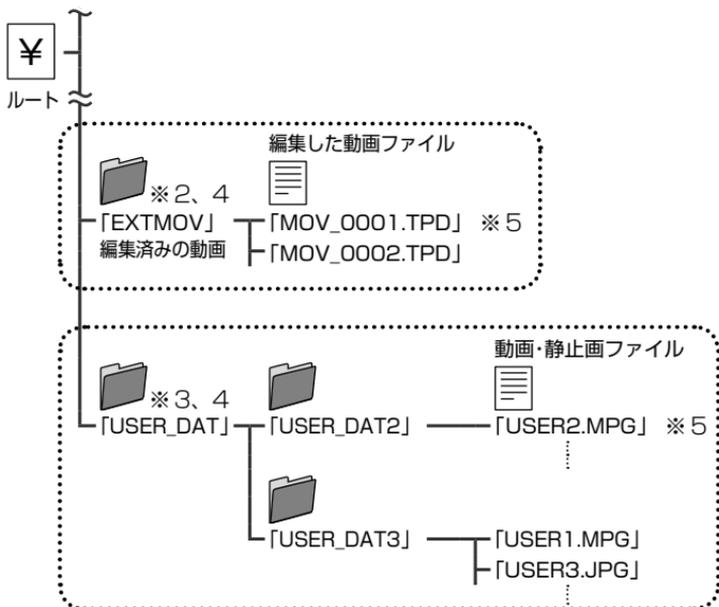
ハイビジョンEverio、パソコンからDVDに保存したときのフォルダ構成を示します。

ハイビジョン Everio から動画・静止画ファイルを保存した場合



※1 ハイビジョンEverioで撮影した動画・静止画ファイルを本機で保存した場合、「EVERIO_V」、「EVERIO_S」フォルダに保存されます。

パソコンでお好みのフォルダ・ファイルを作成して保存した場合



- ※2 「EXTMOV」フォルダには、パソコンで編集したハイビジョン Everio の動画ファイル(「.TPD」ファイル)のみ入れることができます。
- 「.TPD」ファイルは、パソコンで作成したフォルダに入れることも可能です。
- ※3 Power2Go でフォルダを作成し、お好みの動画・静止画ファイルを入れます。また、フォルダ名やファイル名も自由に付けることができます。(上図では「USER_DAT」としています)
- ※4 「EXTMOV」フォルダや「USER_DAT」フォルダを DVD に保存するときは、Power2Go を使用します。(P.14)
- ※5 「.TPD」はハイビジョン Everio の動画ファイルを、パソコンで編集したファイルです。
- 「.MPG」は Everio の動画ファイルを、パソコンで編集したファイルです。
- P.41 「データ形式(拡張子)」もお読みください。

ご注意

- フォルダ、ファイルの名称はお好みで作成できますが、フォルダの名称に「EVERIO_V」、「EVERIO_S」は使用しないでください。
- フォルダ名とファイル名は、半角英数および日本語第二水準までを使用してください。また、文字数は半角40文字(全角20文字)以内にしてください。
- フォルダは15階層まで作成できますが、それ以上作成すると再生できないことがあります。

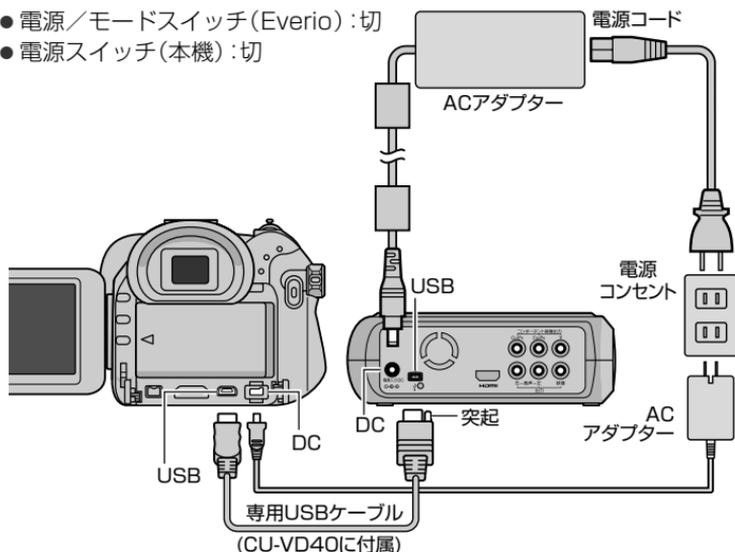
Everioの映像をDVDに保存する

本機をEverioと接続して、簡単にデータディスクを作ることができます。

接続する

準備

- 電源/モードスイッチ(Everio) : 切
- 電源スイッチ(本機) : 切

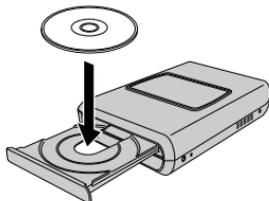


- Everioの機種によって、DC端子とUSB端子の位置、電源/モードスイッチの表記(切/入)が異なります。
- 保存時は、本機からのHDMIおよびコンポーネント映像は出力しません。映像を見たいときは、Everioの液晶画面またはEverioからテレビへ接続してください。

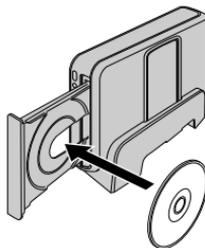
ディスクの入れかた

ディスクを取り扱う際、録画/再生面に手を触れないようにしてください。また、トレイの開閉は本体もしくはリモコンの取り出し(▲)ボタンで操作してください。手で操作すると、ディスクの脱落や挟み込みのおそれがあります。

■ 横置き



■ 縦置き



データディスク / DVDビデオを作る

ご注意

- Everioで1つのイベント(運動会など)を撮影するときは、録画モードを変えずに撮影することをおすすめします。録画モードを変えると、1つのイベントが2つ以上のフォルダに分かれて保存されます。
- 本機にディスクが入っているときは、Everioや本機に振動や衝撃を与えないでください。

準備

- 電源 / モードスイッチ(Everio) : 入
- 電源スイッチ(本機) : 入

1 Everioにメニューが表示されたら、本機の取り出しボタンを押します

- トレイが開きます。

2 ディスクを入れます

- 推奨ディスクのご利用をおすすめします。(P.40)

3 取り出しボタンを押します

- トレイが閉まります。

4 データディスク / DVDビデオを作ります

- データディスク / DVDビデオの作りかたについては、Everioの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

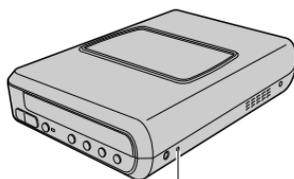
- データディスクは、DVDレコーダーやDVDプレーヤーでは再生できません。
- ダイレクトDVD作成機能を搭載したGZ-MGシリーズのEverioで作成したDVDはデータディスクではなく、DVDビデオ形式になります。(詳しくは、Everioの取扱説明書をお読みください)
- ディスクへ書き込み中は取り出すことができません。書き込みが終了してから取り出してください。
- EverioとUSB接続時、リモコン操作はできません。

■ ディスクを取り出せないときは

取り出しボタンを押しても取り出せないときは、次の手順で強制的に取り出してください。

1. 電源を切ります。
2. 右側面の強制取り出し穴に10 cm程度の細い棒を差し込むと、1 cm程トレイが開きます。
3. 手でトレイを引き出して、ディスクを取り出してください。

※必ず、横置きにして作業してください。



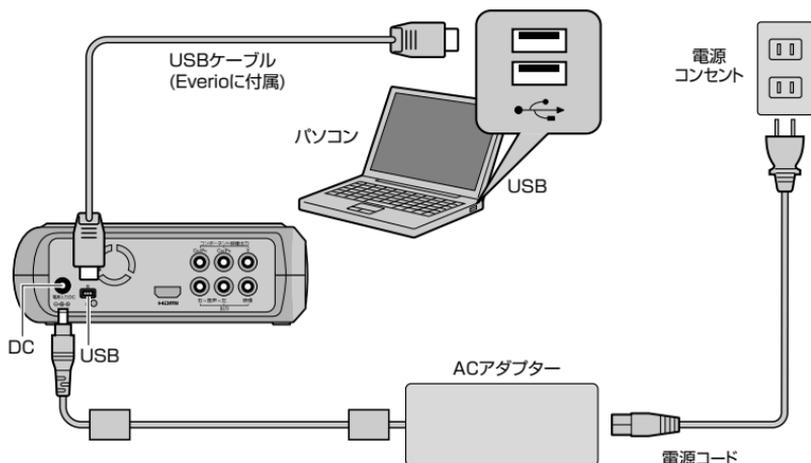
強制取り出し穴

パソコンからDVDに保存する

本機をパソコンと接続することで、記録型DVDドライブとして使用できます。また、付属のソフトを使用してDVDに保存することもできます。

接続する

- 準備**
- 電源スイッチ(本機):切
 - パソコン電源:切



DVDに保存する

- 1 本機とパソコンの電源を入れます**
 - CyberLink Power2Go 5.5 Liteをインストールしていないときは、ソフトをインストールしてください。(P.16)
- 2 ディスクを入れます**
 - 推奨ディスクのご利用をおすすめします。(P.40)
- 3 Power2Goを使って、DVDに保存します**
 - Power2Goでフォルダを作成します。
 - フォルダ名とファイル名は、半角英数および日本語第二水準までを使用してください。また、文字数は半角40文字(全角20文字)以内になしてください。
 - Power2Goの設定メニューでデータタブのファイルシステムを「UDF1.5」にしてください。
 - MPEG、JPEG、TPDなどのファイルをフォルダにコピーします。

Power2Go を使う

「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」-「CyberLink Power2Go」を順にマウスカーソルをあわせ、「Power2Go」をクリックします



※ デスクトップのアイコンをダブルクリックして起動することもできます。

※ ユーザー登録画面が表示されたときは、ユーザー登録をしてください。(P.17)

■ 使いかたを知るには

Power2Goの「？」ボタンをクリックして、Power2Goヘルプを読む。
「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」-「CyberLink Power2Go」を順にマウスカーソルをあわせ、「Readme」をクリックして内容を読む。

- お知らせ**
- CD-RディスクとCD-RWディスクへの書き込みに、本機は対応していません。
 - Power2Go 5.5 Liteの機能の一部は、本機では使用できません。
 - Power2Go 5.5 Liteは、他の音声ファイルをMP3形式の音声ファイルに変換することはできません。
 - Power2Go 5.5 Liteを使用中に「利用開始キーの入力」画面が表示されたときは、利用開始キーを入力しないで画面を閉じてください。

■ パソコンからUSBケーブルをはずすときは

1. パソコンの「ハードウェアの安全な取り外し」または「取り出し」から「USB大容量記憶装置デバイスードライブを安全に停止します」を選びます。
2. 「OK」を選びます。
3. USBケーブルをはずします。

ご利用になれるパソコン

以下の条件を満たすパソコンで、CyberLink Power2Go 5.5 Liteを使うことができます。

OS	以下のいずれか(ただし、プリインストール版のみをサポート) Windows XP Home Edition Windows XP Professional
端子	標準装備のUSB 2.0 端子またはUSB 1.1 端子(※)
CPU	Intel Pentium III 800 MHz 以上 (Intel Pentium 4 2.0 GHz以上を推奨)
メモリー	128 MB以上(256 MB以上を推奨)
HDD 空き容量	インストールに約50 MB以上 DVDの作成時に約5 GB以上
ディスプレイ	800×600ピクセル以上を表示可能なこと

※USB 1.1 端子を使用する場合、1枚のDVDへの書き込みに最大で約3時間かかります。

CyberLink Power2Go 5.5 Liteのインストール

ご注意

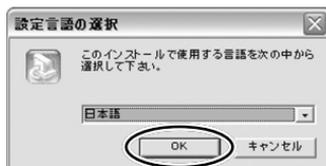
- 付属のCD-ROMをオーディオ用プレーヤーで再生しないでください。オーディオ用のCDではありませんので、再生しようとすると過大な信号が流れるおそれがあります。また、回路やスピーカーを破損するおそれがあります。

1 付属のCD-ROMをパソコンにセットします

- しばらくすると「設定言語の選択」が表示されます。
- 表示されないときは、「マイコンピュータ」のなかのCD-ROMアイコンをダブルクリックします。

2 言語を確認し、「OK」をクリックします

- 次の画面が表示されます。



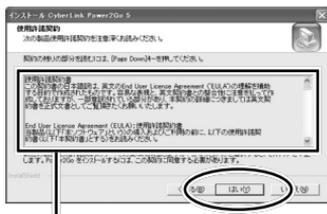
3 「次へ」をクリックします

- 「使用許諾契約」が表示されます。



4 内容を確認し、「はい」をクリックします

- 「ユーザ情報」が表示されます。



必ず、お読みください

5 ユーザ名と会社名を入力し、「次へ」をクリックします

- 「インストール先の選択」が表示されます。



入力する

6 「次へ」をクリックします

- 次の画面が表示されます



7 「次へ」をクリックします

- インストールが開始されます。しばらくすると「InstallShieldウィザードの完了」が表示されます。



8 「完了」をクリックします

- 再起動され、インストールは完了です。
- 右の画面が表示されないときは、次ページの手順⑨に進んでください。



- 9 「完了」をクリックします
- 「CyberLink Power2Go 5.5
Readme」が表示されます。

- 10 Readmeの内容をお読みください



■ ユーザー登録をするには

1. 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」-「CyberLink Power2Go」-「オンライン登録」をクリックします
● 登録画面が表示されます。
2. 姓、名、E-mailアドレスを入力し、「今すぐ、オンラインで登録する」をクリックします



入力する

■ インターネットを使わずにユーザー登録するには

下記の必要事項を記入して、郵送またはFAXで、サイバーリンク株式会社のカスタマーサポート(P.19)へお送りください。(所定の用紙はありません。適当な紙に記入してお送りください)

<必要事項>

- お名前
- メールアドレス
(お持ちでない場合は必要ありません)
- お住まいの都道府県
- CD-key「PXNVM-NWE4G-
XQD9Q-CU9DX-3FQFN-NAKUS」
- プログラム名
「CyberLink Power2Go 5.5 Lite」

■ ユーザー登録をすると

CyberLink社のホームページから最新アップデートパッチをダウンロードできるようになるほか、カスタマーサポート(P.19)を利用できるようになります。

サイバーリンク株式会社

〒141-0001 東京都品川区北品川5-6-27 ファーニスビル5階

■ ご連絡いただきたい内容

- ご登録されたCD-key「PXNVM-NWE4G-XQD9Q-CU9DX-3FQFN-NAKUS」
- プログラム名「CyberLink Power2Go 5.5 Lite」
- パソコン (Windows) のバージョン
例: Windows XP
- ハードウェアタイプ (サウンドカード、VGAカード) と仕様
- 表示された警告メッセージ
- 問題が発生したときの詳しい状況

■ お問い合わせ方法

電話でのお問い合わせ

電話番号 : 0570-080-110
(ナビダイヤルが使用できない場合)
03-3516-9555

受付時間 : 月~金
10:00~13:00 / 14:00~17:00
(土・日・祝日、弊社指定の休業日を除く)

FAXでのお問い合わせ

FAX番号 : 03-3516-9559

Webでのお問い合わせ

<http://jp.cyberlink.com/support/>

- ご質問いただく前に、サポートページの「よくある質問とその答え」をご覧ください。
- ご質問は24時間受け付けておりますが、ご回答は弊社営業時間内になります。
- 土・日・祝日などにいただいたご質問には、翌営業日以降に回答いたします。
- 携帯電話ではご利用いただけません。
- 直接メールでのご質問は受け付けておりません。Webフォームをご利用ください。
(ご指定のメールアドレスに回答いたします)

DVDに保存した映像を見る

DVDに保存したEverioの動画・静止画を再生することができます。

ハイビジョンEverioから保存した動画を見る

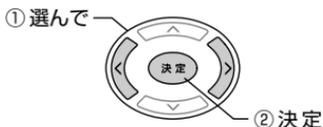
■ DVDに保存した直後に映像を見るには

1. USBケーブルをはずします。(P.12)
2. 本機の電源を切ります。
3. テレビとつなぎ、本機の電源を入れます。
 - 本機の電源ランプがオレンジ色に点灯していることを確認してください。
 - 接続のしかたは「テレビとつなぎ」をご覧ください。(P.8、9)

例:ハイビジョンEverioで撮影したすべての動画を、DVDに保存したとき

1 ディスクを入れます

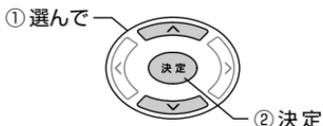
2 「動画再生」を選びます



- 再生ナビが表示されます。



3 「EVERIO 動画」を選びます

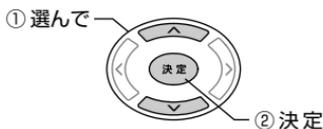


- パソコンから保存した映像を再生するときは、「編集済みの動画」を選びます。(P.11)
- パソコンで好みのフォルダを作成したときは、そのフォルダ名を選びます。(P.11)



ご注意 ● 映像が出ないときは、解像度の設定を確認してください。(P.28)

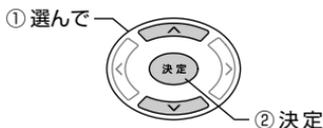
4 「標準バックアップ」を選びます



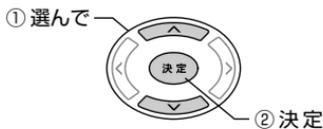
- ハイビジョンEverio の「DVD作成」で選んだ項目によって、ファイルは自動的に作成されたフォルダに振り分けられます。

Everio 「DVD作成」の項目	DVDに自動作成されるフォルダ
すべてのシーン	標準バックアップ
シーンから選ぶ	ファイルバックアップ
イベントから選ぶ	イベントバックアップ
日付から選ぶ	日付バックアップ
プレイリストから選ぶ	プレイリストバックアップ

5 DVDに保存した日付を選びます



6 再生するフォルダを選びます



- フォルダ内のファイルを順番に再生します。

ご注意

- ファイル間のつなぎ目で、約0.5秒静止画になります。
- 前/次スキップボタンで再生フォルダを変更したとき、フォルダ間のつなぎ目で約2秒黒い画面になります。

再生中に使えるボタン

	再生	一時停止中や、スピード再生中に押すと、通常再生になります。 ●決定ボタンでも同じ操作ができます。
	一時停止	再生を中断して静止画像を表示します。 ●決定ボタンでも同じ操作ができます。
	停止	再生を停止し、再生ナビに戻ります。 ●リターン、トップメニュー、メニューボタンでも同じ操作ができます。
	早戻し	押すごとに、サーチ-1~サーチ-5の順に切り換わります。 ●早送りボタンを押すと、サーチ+1になります。 ●逆スローはできません。
	早送り	押すごとに、サーチ+1~サーチ+5の順に切り換わります。 ●早戻しボタンを押すと、サーチ-1になります。 一時停止中に1回押すごとに、1/16、1/8、1/4、1/2倍速の順に4段階の速度で再生します。
	次スキップ	次のフォルダを表示します。
	前スキップ	フォルダの先頭を表示します。
	スキップ	約30秒、再生位置を先に移動します。続けて押すと、押した回数分移動します。
	リプレイ	約7秒、再生位置を前に移動します。続けて押すと、押した回数分移動します。
	十字(上)	ファイルの先頭を表示します。
	十字(下)	次のファイルを表示します。
	十字(左)	押すごとに、サーチ-1~サーチ-5の順に切り換わります。 ●十字(右)ボタンを押すと、サーチ+1になります。 ●逆スローはできません。
	十字(右)	押すごとに、サーチ+1~サーチ+5の順に切り換わります。 ●十字(左)ボタンを押すと、サーチ-1になります。
	ツール	再生設定を変更します。(P.21 手順⑥の画面表示中) つづきから再生 : 以前に停止した位置から再生します。 はじめから再生 : ファイルの先頭から再生します。

ハイビジョンEverioから保存した静止画を見る

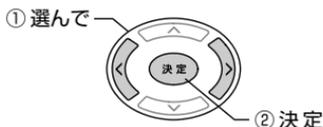
■ DVDに保存した直後に映像を見るには

1. USBケーブルをはずします。(P.12)
2. 本機の電源を切ります。
3. テレビとつなぎ、本機の電源を入れます。
 - 本機の電源ランプがオレンジ色に点灯していることを確認してください。
 - 接続のしかたは「テレビとつなぐ」をご覧ください。(P.8、9)

例:ハイビジョンEverioで撮影したすべての静止画を、DVDに保存したとき

1 ディスクを入れます

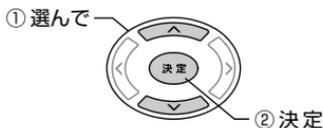
2 「静止画再生」を選びます



- 再生ナビが表示されます。

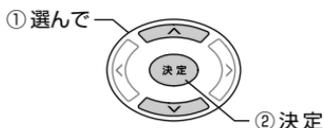


3 「EVERIO 静止画」を選びます



ご注意 ● 映像が出ないときは、解像度の設定を確認してください。(P.28)

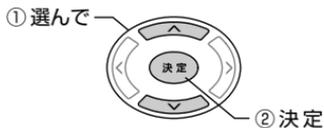
4 「標準バックアップ」を選びます



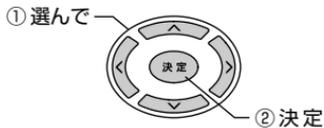
- ハイビジョンEverioの「DVD作成」で選んだ項目によって、ファイルは自動的に作成されたフォルダに振り分けられます。

Everio「DVD作成」の項目	DVDに自動作成されるフォルダ
すべてのシーン	標準バックアップ
シーンから選ぶ	ファイルバックアップ
日付から選ぶ	日付バックアップ

5 DVDに保存した日付を選びます



6 再生するファイルを選びます



- 再生が開始されます。

お知らせ

- Exif規格の静止画のみサムネイル表示します。それ以外の静止画はサムネイル表示が「？」になり、再生できない場合があります。
- 容量の大きいファイルやファイル数が多い場合、表示するまでに時間がかかります。

再生中に使えるボタン

	再生	スライドショーを開始します。 ● 決定ボタンでも同じ操作ができます。
	一時停止	スライドショーを中断して静止画像を表示します。 ● 決定ボタンでも同じ操作ができます。
	停止	再生を停止し、再生ナビに戻ります。 ● リターン、トップメニュー、メニューボタンでも同じ操作ができます。
	次スキップ	次のファイルを表示します。
	前スキップ	前のファイルを表示します。
	十字(上) / (下)	一時停止中、1回押すごとに90度回転します。
	十字(左)	前のファイルを表示します。
	十字(右)	次のファイルを表示します。
	ツール	再生設定を変更します。(P.23 手順③以降の画面表示中) スライドショー間隔 1枚の画像(サイズ2 MB相当まで)を表示する時間を設定します。サイズによって、表示するまでに時間がかかることがあります。 10秒 / 15秒 / 20秒 スライドショー効果 画像表示を切り換えるときの、フェード効果を設定します。 オン: 黒からのフェードイン、黒へのフェードアウト オフ: フェード効果を設定しません。 表示切換 再生ナビの表示形式を設定します。 サムネイル / リスト

Everioから保存したDVDビデオを見る

■ DVDに保存した直後に映像を見るには

1. USBケーブルをはずします。(P.12)
2. 本機の電源を切ります。
3. テレビとつなぎ、本機の電源を入れます。
 - 本機の電源ランプがオレンジ色に点灯していることを確認してください。
 - 接続のしかたは「テレビとつなぎ」をご覧ください。(P.8、9)

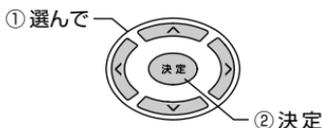
1 ディスクを入れます

2 再生します

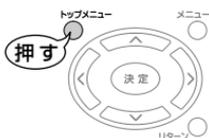


- 再生が始まるか、メニュー画面が表示されます。

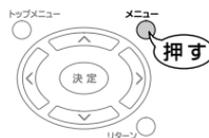
3 メニュー画面が表示されたらメニュー項目を選びます



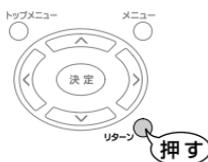
■ 再生中にメニュー画面を表示するには



または



■ メニュー画面をとじるには



ご注意 ●映像が出ないときは、解像度の設定を確認してください。(P.28)

再生中に使えるボタン

	再生	一時停止中や、スピード再生中に押すと、通常再生になります。
	一時停止	再生を一時停止します。
	停止	再生を停止します。
	早戻し	押すごとに、サーチ-1~サーチ-5の順に切り換わります。 ●早送りボタンを押すと、サーチ+1になります。 ●逆スローはできません。
	早送り	押すごとに、サーチ+1~サーチ+5の順に切り換わります。 ●早戻しボタンを押すと、サーチ-1になります。 一時停止中に1回押すごとに、1/16、1/8、1/4、1/2倍速の順に4段階の速度で再生します。
	次スキップ	次のチャプター位置に移動します。
	前スキップ	前のチャプター位置に移動します。
	スキップ	約30秒、再生位置を先に移動します。続けて押すと、押した回数分移動します。
	リプレイ	約7秒、再生位置を前に移動します。続けて押すと、押した回数分移動します。
	ツール	再生設定を変更します。(再生中) 音声言語切換 : 設定できません。 字幕言語切換 : 設定できません。 アングル切換 : 設定できません。 タイトル切換 : タイトルを指定して、ジャンプします。 チャプター切換 : チャプターを指定して、ジャンプします。

高画質で見る

プログレッシブスキャン対応のテレビとHDMIケーブル、またはコンポーネントビデオコードで接続している場合、映像出力の解像度を切り換えることができます。

1 停止中に、出力解像度を切り換えます



- 押すごとに次のように変わります。

・HDMIケーブルで接続(ただし、テレビ側の解像度が対応していないときは、選択項目が表示されない場合があります)

オート → D2(480p) → D3(1080i) → D4(720p) →

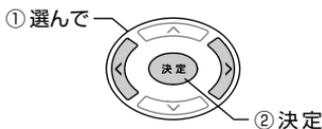
・コンポーネントビデオコードで接続(HDMIケーブルは未接続)

D1(480i) → D2(480p) → D3(1080i) → D4(720p) →

・映像コードで接続

「D1(480i)」に設定します。その他の項目を選択したときは、映像が出力されません。解像度ボタンを押して、「D1(480i)」に設定してください。

2 「はい」を選びます



- 設定を変更してテレビに映像が映らなくなったときは、15秒間そのままの状態でお待ちください。変更前の設定に戻ります。

お知らせ ● HDMIコードをつないでいるときは、アナログ出力はされません。

- D1(480i)に設定すると、映像端子とコンポーネント端子の両方から出力されます。

ご注意

- 設定済みの解像度に対応していないテレビとHDMIケーブルで接続したときは、自動的に「オート」になります。
- テレビとコンポーネントビデオコードで接続し、出力解像度の設定をD3またはD4にしているときに、デジタルコピー防止機構(CSS)がかかったディスクを再生すると再生を停止します。(P.36)

設定を変える

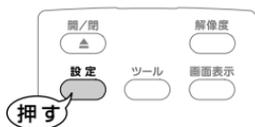
本機の動作を決める基本設定を行います。

メニュー操作のしかた

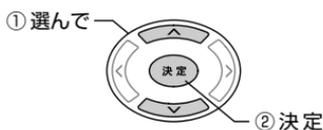
例:「映像設定」の「TV接続」を「16:9」から「4:3レターボックス」に変更するとき

テレビと接続し、電源が入っているときに

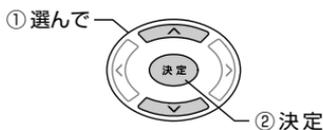
1 設定メニュー画面を表示します



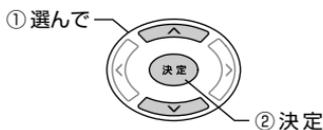
2 「映像設定」を選びます



3 「TV接続」を選びます



4 「4:3レターボックス」を選びます



はじめに

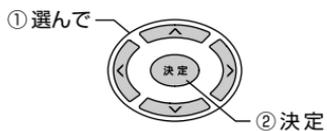
保存する

再生する

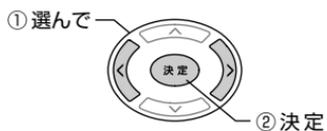
必要なとき

困ったとき

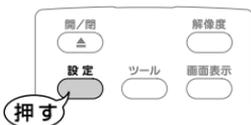
5 「保存」を選びます



6 「はい」を選びます



7 設定メニュー画面をとじます



設定メニューの項目と内容

-  は、お買い上げ時の設定状態です。

映像設定

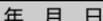
TV 接続	
接続するテレビに合わせて設定します。(テレビの画面サイズ設定が固定の場合、本機の設定を変更してもテレビの設定状態で表示されます)	
 16:9	ワイドテレビ(16:9)と接続したとき
4:3レターボックス	4:3のテレビと接続したとき (16:9の映像は、上下に黒帯が入る)
4:3パンスキャン	4:3のテレビと接続したとき (16:9の映像は、左右が欠ける)
HDMI カラー	
本機のHDMI出力端子からの映像フォーマットを設定します。	
 オート	通常はこの設定
RGB 固定	テレビの仕様により、正常な映像が映らないとき
HDMI エンハンス	
DVI機器などに接続するときに設定します。	
 オフ	通常はこの設定
オン	DVI機器などに接続し、映像の黒白がはっきりしていないとき

DVD 設定

以下の項目は、設定しても動作しません。

メニュー言語
音声言語
字幕言語

一般設定

LANGUAGE/言語	
設定メニューなどの画面上に表示される言語を設定します。	
 日本語/ENGLISH	言語を設定
日付表示配列	
日付の表示配列を変更します。	
 年. 月. 日	配列を設定
月. 日. 年	
日. 月. 年	

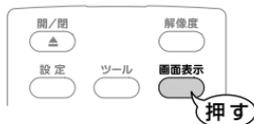
設定リセット

設定を購入時の状態に戻します。

画面表示について

画面上に再生中の情報を表示することができます。

再生中に



- 押すごとに表示モードを切り換えます。

オートモード(動画・静止画再生中のみ)

状態が変化したときに再生状態、および再生時間／再生位置を3秒間表示します。

ハーフモード

再生状態、および再生時間／再生位置を表示します。

フルモード

ファイルの名称など、すべての情報を表示します。

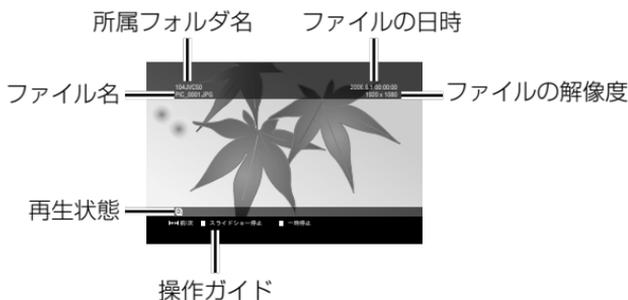
非表示モード

情報を非表示にします。

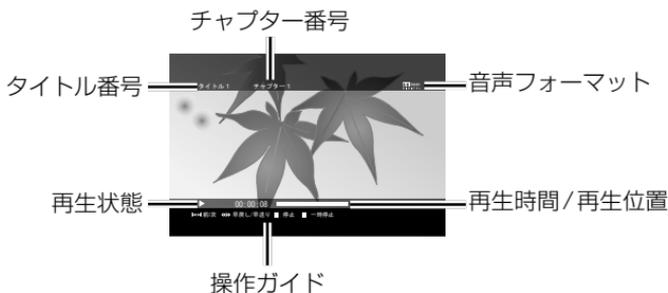
ハイビジョン Everio から保存した動画再生中



ハイビジョン Everio から保存した静止画再生中



Everio から保存した DVD ビデオ再生中



故障かなと思ったら…

こんなときは

処置

一般

電源が入らない

- 専用ACアダプターと電源コードを正しく接続する。

本機やACアダプターが温かい

- 故障ではありません。
- 異常に熱いときは、ACアダプターを取りはずし、お買い上げ販売店またはビクターサービス窓口へご相談ください。

Everioに認識されない

- 専用接続ケーブルを正しく接続する。突起のある端子を本機に取り付け、もう一方の端子をEverioに取り付ける。

パソコンに認識されない

- Everio付属のUSBケーブルを正しく接続する。

トレイがでてこない

- ディスクへの書き込み中は、書き込みが終わるまで待つ。
- 本機を落下した場合や、不具合によりディスクを取り出せない場合は、強制取り出し穴に10 cm程度の細い棒を差し込む。(P.13)

保存

読み込みに失敗する

- ラベル面を上にしてトレイに入れる。
- トレイの汚れを拭き取る。
- 記録面にキズがないか確認する。
- 特殊な形状のディスクは使わない。
- 音楽用CDの場合、CD-DA規格に準拠していることを確認する。(コピーコントロールCDなどは再生できません)
- CD-RやCD-RWの場合、パケットライト方式で記録していないことを確認する。

書き込みに失敗する

- 推奨ディスクを使う。(P.40)
- 本機に対応するディスクを使う。(P.42、43)
- DVD-Rの場合、未使用のディスクを使う。
- ラベル面を上にしてトレイに入れる。
- トレイの汚れを拭き取る。
- 記録面にキズのないディスクを使う。
- 特殊な形状のディスクは使わない。

こんなときは

処置

保存

本機で記録したDVDディスクをHDD付きDVDレコーダーでダビングできない

- Everioに本機を接続し、Everioの「再生」を使って再生し、DVDレコーダーでダビングしてください。(詳しくは、Everioの取扱説明書をお読みください)

最高速で書き込めない／読み込めない(パソコン接続時)

- 推奨ディスクを使う。(P.40)
- 本機に対応するディスクを使う。(P.43)
- 正規のディスクを使う。(規格外のディスクの場合、最高速で書き込めない／読み込めない場合があります)

リモコンが動かない

- 一度電池を取り出し、もう一度電池を入れて操作してください。
- 新しい電池に交換してください。

操作できない

- ディスクや状態によっては、その操作を禁止している場合があります。
- まったく動作しない場合は、本体の電源を切り、もう一度入れてください。(落雷や静電気などの影響で、正常に動作しない場合があります)

テレビに映像が出ない

- ビデオの入力を表示していますか？映像／音声入力端子付きテレビと本機を接続している外部入力に切り換えてください。
- 解像度ボタンを押してテレビに映像が映らなくなったときは、15秒間そのままの状態でお待ちください。変更前の設定に戻ります。(P.28)
- 解像度の設定を見直してください。(P.28)

早送り／早戻し再生中に映像が乱れる

- 再生の速さを変えたり、スピードが切り換わる部分では、映像が乱れることがあります。故障ではありません。

市販のDVDビデオをパソコンで再生できない(パソコン接続時)

- DVDビデオのリージョン番号が「ALL」または「2」のディスクを再生する。

パソコンで追記した映像を再生できない

- パソコンで映像を追記したディスク(マルチボーダーディスク)を本機で再生した場合、追記した映像は再生できません。

再生

こんな表示がでたら…

こんなときは

処置

再生できないディスクが入っています

- 何も記録されていないディスクが入っています。
- 本機で再生できるディスクを入れてください。(P.41)
- 本機ではリージョン番号が「2」または「ALL」のディスクが再生可能です。それ以外のリージョン番号のディスクは再生できません。(P.39)

ディスクエラー

- ハイビジョンEverioから保存したとき、ファイナライズされていません。保存したあとは、ファイナライズをしてください。(詳しくは、Everioの取扱説明書をお読みください)
- ディスクが汚れている可能性があります。ディスクをきれいにし、もう一度試してください。

現在操作できません

- 再生を停止してから、操作を行なってください。

HDCP非対応のため表示できません。対応モニターをお使いください

- HDCP対応のモニターに接続してください。

コピーガードを検出しました。アナログではD3およびD4で表示できません。D1またはD2に設定してください

- アナログ接続をして、解像度をD1またはD2に設定してください。(P.28)

非対応データです

- データ形式が非対応です。データ形式をご確認ください。(P.41)
- ハイビジョンEverioから保存したとき、ファイナライズされていません。保存したあとは、ファイナライズをしてください。(詳しくは、Everioの取扱説明書をお読みください)

再生できません

- ファイルのデータが欠落しているおそれがあります。

保証とアフターサービス

修理を依頼される場合(持込修理)

「故障かなと思ったら…」(P.34)に従って、まずご確認を。

ご確認後、なお異常があるときは、電源を切り、必ずACアダプターを取りはずしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

本機や付属品の万一の不具合により、正常に記録ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名: DVDライター
2. 型名: CU-VD40
3. お買い上げ年・月・日
4. 故障の状況(できるだけ具体的に)
5. ご住所・お名前・電話番号

保証書(別添付)

必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

性能部品の最低保有期間

性能部品は製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

日本ビクター株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

■ 保証期間中は

保証書の規定に従って販売店にて修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

● ご不明な点や

修理に関するご相談は…

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口案内」(別紙)にご相談ください。

● 5年に1度は内部の点検を販売店にご相談ください

湿気の多くなる梅雨期のまえが効果的です。

著作権とご注意

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。この取扱説明書にしたがって正しく取り扱いをしてください。

著作権について

本機で記録したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

他社製品の登録商標と商標について

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、Mac OS は、米国 Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- Pentium は、米国 Intel Corporation の登録商標です。
- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づいて製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- HDMI (High-Definition Multimedia Interface) と HDMI ロゴ「**HDMI**」は、HDMI Licensing, LLC の商標です。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM マークと® マークを明記していません。

免責事項

不適切な接続、および取り扱いによってデータが失われた場合、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

つゆつき(結露)

冷水を入れたコップの表面に水滴が付く現象のことを「つゆつき」(または結露)といいます。つゆつきが発生すると、本機内部のレンズやディスクに水滴が付き、正常に動作しないことがあります。

- 次のようなときは、つゆつきになりやすいのでご注意ください。
 - ・ 本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
 - ・ 急に部屋を暖房したとき
 - ・ エアコンなどの冷風が直接当たるところに置いたとき
 - ・ 湿気の多いところに置いたとき
- つゆつきになりそうなときは、ディスクを取り出してあらかじめ本機の電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。

日頃のお手入れ

<本体>

お手入れのまえに、ACアダプターとケーブルを取りはずしてください。

- 乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を浸して固く絞った布で拭き、乾いた布で水分を拭き取ってください。その際には洗剤の注意書きにしたがってください。
- シンナーやベンジンは使わないでください。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

<ディスク>

- 乾いた柔らかい布などで内側から外側へ向かって軽く拭きます。
- シンナーやベンジンは使わないでください。



ディスクの保管

- 次のようなところは避けて、保管してください。
 - ・ 湿気やホコリの多いところ、カビの発生しやすいところ
 - ・ 直射日光の当たるところ
 - ・ 暖房機器の近く、夏の自動車の車内
- 落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- ケースに入れて、立てて保管してください。
- ケースに入れないで重ねたり、立てかけたり、落としたりすると、変形やひび割れの原因になります。

リージョン番号(地域番号)について

DVDビデオの再生を地域ごとに制限する番号です。ディスクとDVDプレーヤーのリージョン番号が一致しなければ、再生できません。

本機の出荷時のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」または「ALL」のディスクを再生できます。

仕様

一般

定格電流	1.7 A
外形寸法 (mm)	171 × 56 × 262 (幅×高さ×奥行き)
質量	約 1.4 kg (ACアダプター、専用接続ケーブルを含まず)
動作環境	許容動作温度: 0 °C ~ 40 °C 許容保存温度: - 20 °C ~ 60 °C

ACアダプター (AP-V400)

電源	AC100 V - 240 V、50 Hz / 60 Hz
入力容量	1.5 A
出力	DC12 V、4 A
許容動作温度	0 °C ~ 40 °C
外形寸法 (mm)	52 × 31 × 120 (幅×高さ×奥行き、電源コードを含まず)
質量	約 250 g

リモコン (RM-V41)

種類	DC3 V (ボタン電池CR2025)
電池寿命	約 1 年 (使用頻度により変わる)
動作距離	約 5 m (正面軸上)
許容動作温度	0 °C ~ 40 °C
外形寸法 (mm)	42 × 12 × 100 (幅×高さ×奥行き)
質量	約 32 g (ボタン電池を含む)

推奨ディスク

DVD-R	日本ビクター製、TDK 製、三菱化学製、SONY 製
DVD-R DL ※ 1	日本ビクター製 ※ 2、三菱化学製
DVD-RW	日本ビクター製

- 使用するディスクによっては、ご利用いただけない場合や、本機の性能を十分に発揮できない場合があります。推奨ディスクのご利用をおすすめします。
- 本機は 12 cm ディスクのみに対応しています。
- ※ 1 DVD-R DL ディスクは、ハイビジョン Everio およびパソコン接続時に使用できます。
- ※ 2 日本ビクター製の DVD-R DL ディスクについては、「ハイビジョンエブリオにもおすすめ」が記載されているディスクの使用をおすすめします。

再生機能

対応ディスク	DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW
データ形式 (拡張子)	<ul style="list-style-type: none"> ● ハイビジョン Everio と接続して作成したDVDデータディスク ● Everio と接続して作成したDVDビデオディスク ● ハイビジョン Everio で撮影したデータを Everio に付属している編集ソフトで加工し、本機の指定されたフォルダに書き込んだDVDデータディスク <ul style="list-style-type: none"> • PowerDirectorの出力メニューで出力形式「ファイル形式出力(GZ-HDシリーズ)」を選択してください。 • Power2Go 5.5 Liteの設定メニューでデータタブのファイルシステムを「UDF1.5」に選択してください。 • PowerDirectorの出力メニューで「SVRT」を選択し作成した画像が正常に再生されない場合は、「SVRT」の選択をはずし、再度実行してください。 ● 本機で認識できる拡張子は次のとおりです。(下記の拡張子について、再生を保証するものではありません) <ul style="list-style-type: none"> • Everioから保存した時 :TOD、JPG • パソコンから保存した時 :MOD、TPD、JPG • その他: <ul style="list-style-type: none"> MPG、MPEG、MPE、M2P、M2T、M2TS、TS、JPEG、JPE • パソコンで作成したファイルを再生したとき、サーチ後に再生ボタンを押すと再生ポイントがずれることがあります。
映像出力端子	1.0 V 75 Ω (ピンジャック)
音声出力端子	2.0 Vrms (ピンジャック)
コンポーネント出力端子	Y p-p: 1.0 V 75 Ω (ピンジャック) Cb/CR、Pb/PR p-p: 0.7 V 75 Ω (ピンジャック)
HDMI出力端子	19ピン HDCP対応 映像: 1080i / 720p / 480p (DVI-Dとの互換は保証するものではありません) 音声: 2CH PCM / ビットストリーム

ご注意

- 上記以外のディスク、または市販のDVDビデオなどは正常に再生できません。

Everio 接続時

インターフェース	USB 2.0
接続ケーブル	専用USBケーブル(ミニA タイプ - ミニB タイプ)
書き込み対応ディスク (8 cmは非対応)	Everio :DVD-R、 DVD-RW (6倍速は使用できません)
	ハイビジョン Everio :DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW
記録フォーマット	Everio :DVDビデオ(動画のみ)
	ハイビジョン Everio :データDVD(動画、静止画)
記録に要する時間	Everio :約30分(ファイナライズ時間を含む) ● 4.7 GBディスクに、ファインモードの約90分の動画を記録する場合。(ただし、タイトル数などの条件により異なります)
	ハイビジョン Everio :約35分(ファイナライズ時間を含む) ● 8.5 GBのDVD-R DLディスクに、FHDモードの約40分の動画を記録する場合。(ただし、ファイル数などの条件により異なります)

- GZ-MC100, GZ-MC200, GZ-MC500, GZ-MG40, GZ-MG50, GZ-MG70 には対応していません。

パソコン接続時

インターフェース	USB2.0、USB1.1 ※1	
接続ケーブル	USBケーブル(Everioに付属するUSBケーブルも使用可能)	
対応OS	Windows XP Home Edition, Windows XP Professional (Macintosh には対応しておりません。)	
データ バッファ容量	2 MB	
データ転送速度 (USB 2.0の場合)	書き込み	DVD-R :最大8倍速 DVD-RW :最大4倍速 DVD-R DL :最大4倍速
	読み込み	DVD-R :最大12倍速 DVD-RW :最大12倍速 DVD-ROM :最大5倍速 DVD-R DL :最大8倍速 CD-R :最大10倍速 ※2 CD-RW :最大10倍速 ※2 CD-ROM :最大10倍速 ※3
対応ディスク (8 cmは非対応)	書き込み	DVD-R、DVD-RW、DVD-R DL
	読み込み	DVD-R、DVD-RW、DVD-R DL、DVD-ROM、 DVD-Video、CD-ROM、CD-DA ※4 CD Extra、Video CD、Mixed CD、CD-R、 CD-RW
サポート ソフトウェア	CyberLink PowerCinema NE for Everio/ PowerProducer 3 NE (Everioに付属) CyberLink Power2Go 5.5 Lite(CU-VD40に付属)	

- ※1 USB1.1 端子を使用する場合、1枚のDVDディスクへの書き込みに最大で約3時間かかります。
- ※2 バケットライト方式で記録したディスクには対応しておりません。
- ※3 CD-DA規格に準拠していない音楽用CD(コピーコントロールCDなど)は、動作を保証できません。
- ※4 音楽CDによっては音声ファイルを正常に取り込むことができない場合があります。そのときは、Windows Media Playerなどのアプリケーションを使用して、音声ファイルを取り込んでください。

製品についてのご相談・修理のご依頼

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は…

修理に関するご相談

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

- 別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧ください。

技術的なご相談

DVご相談窓口

電話：(045) 450-2770

お買い物情報や全般的なご相談

お客様ご相談センター

フリーダイヤル

0120-2828-17

- 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

電話：(045) 450-8950

FAX：(045) 450-2275

〒221-8528

横浜市神奈川区守屋町3-12

愛情点検

- 長年お使いの機器の点検をぜひ!



このような
症状は
ありませんか

- 異常な臭いや音がする
- 水や異物が入った
- その他の異常や故障がある

ご使用を
中 止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12